



丸文株式会社 2023年3月期 決算説明

2023年5月18日



東証プライム市場 7537

1. 2023年3月期 連結決算の概要

2. 2024年3月期 通期業績予想の概要

3. 株主還元

4. 中期経営計画の取り組み状況

5. 参考資料

1. 2023年3月期 連結決算の概要

2023年3月期 決算サマリ（前期比）

- ▶ 売上高は、民生機器や産業機器向けの半導体・電子部品が増加し大幅に増加
- ▶ 利益面では、売上の増加に加え、円安進行による円換算ベースでの売上総利益の押し上げにより、各利益ともに上場来の最高益を更新

(百万円)	2022年3月期		2023年3月期		前期比
	実績	売上比	実績	売上比	
売上高	167,794	—	226,171	—	+58,377 (+34.8%)
売上総利益	20,251	12.1%	27,264	12.1%	+7,013 (+34.6%)
販管費	14,257	8.5%	16,267	7.2%	+2,010 (+14.1%)
営業利益	5,994	3.6%	10,997	4.9%	+5,003 (+83.5%)
経常利益	4,106	2.4%	7,909	3.5%	+3,803 (+92.6%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,437	1.5%	5,201	2.3%	+2,764 (+113.4%)

2023年3月期 決算サマリ（業績予想比）

- ▶ 売上高は民生機器向け半導体が好調に推移したことにより上振れ
- ▶ 売上の増加に伴い、営業利益・経常利益・当期純利益も予想を上回る利益を計上

(百万円)	2023年3月期予想 (2023年1月発表)		2023年3月期		業績予想比
	予想	売上比	実績	売上比	
売上高	220,000	—	226,171	—	+6,171
売上総利益	26,500	12.0%	27,264	12.1%	+764
販管費	16,500	7.5%	16,267	7.2%	△233
営業利益	10,000	4.5%	10,997	4.9%	+997
経常利益	7,000	3.2%	7,909	3.5%	+909
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,350	2.0%	5,201	2.3%	+851

2023年3月期 事業別決算サマリ

※ 2022年3月期実績は、3事業再編後の数値に組み替えております

■ デバイス事業

(百万円)	2022年3月期※	2023年3月期	前期比 (増減率)
売上高	117,442	168,872	+51,430 (+43.8%)

■ システム事業

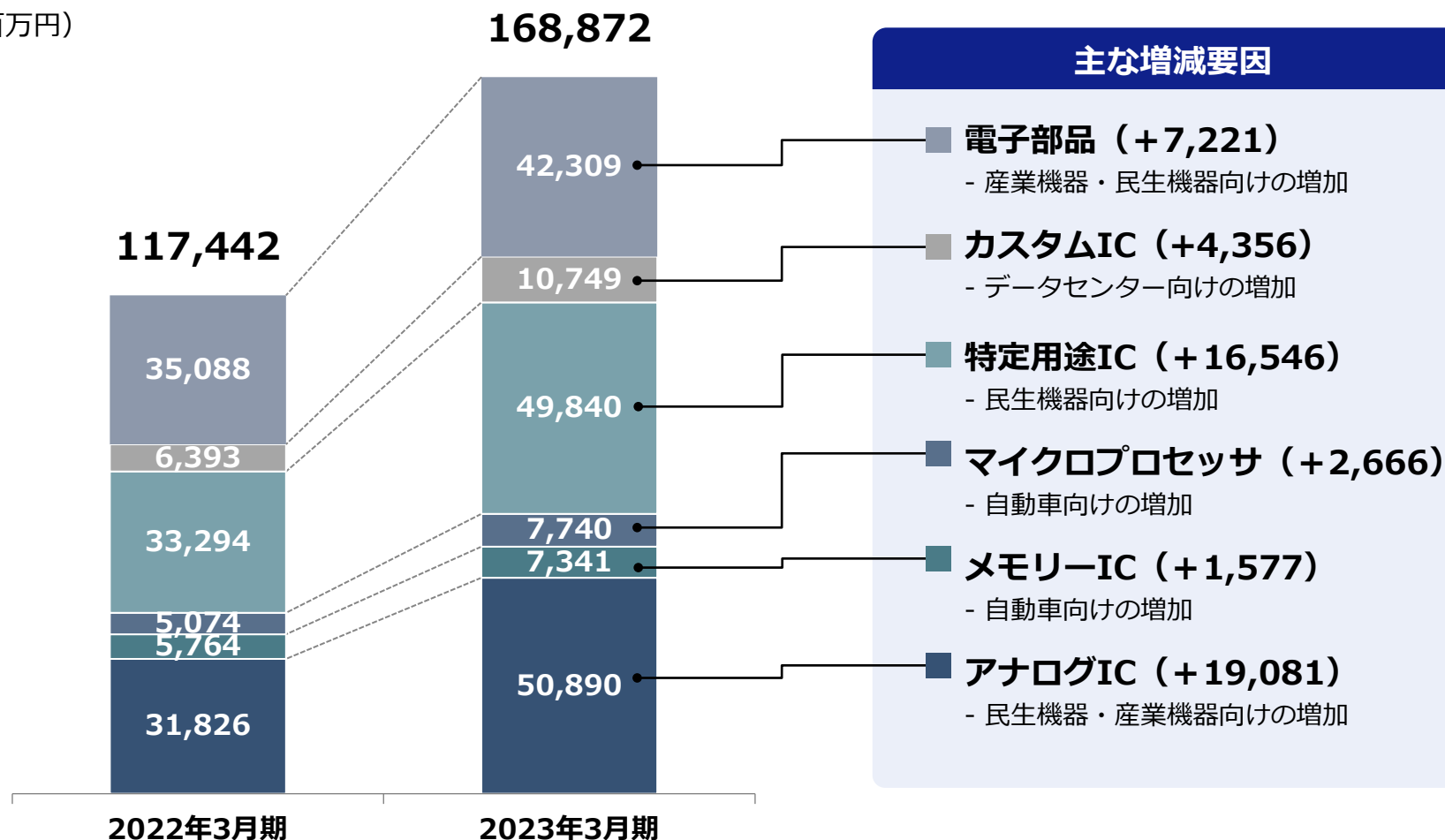
(百万円)	2022年3月期※	2023年3月期	前期比 (増減率)
売上高	48,230	54,494	+6,264 (+13.0%)

■ ソリューション事業

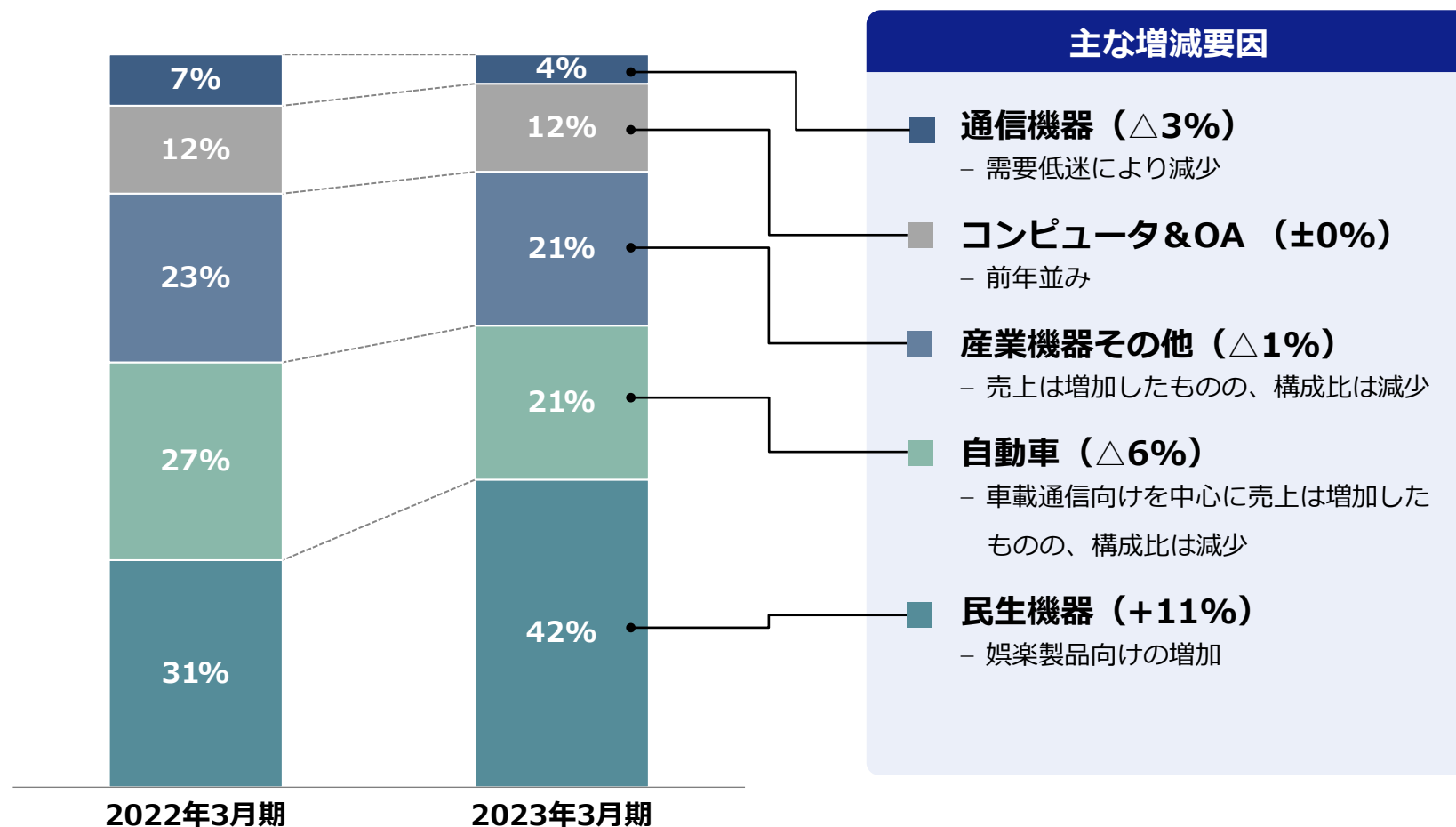
(百万円)	2022年3月期※	2023年3月期	前期比 (増減率)
売上高	2,121	2,805	+684 (+32.2%)

2023年3月期 『デバイス事業』 品目別売上高

(百万円)

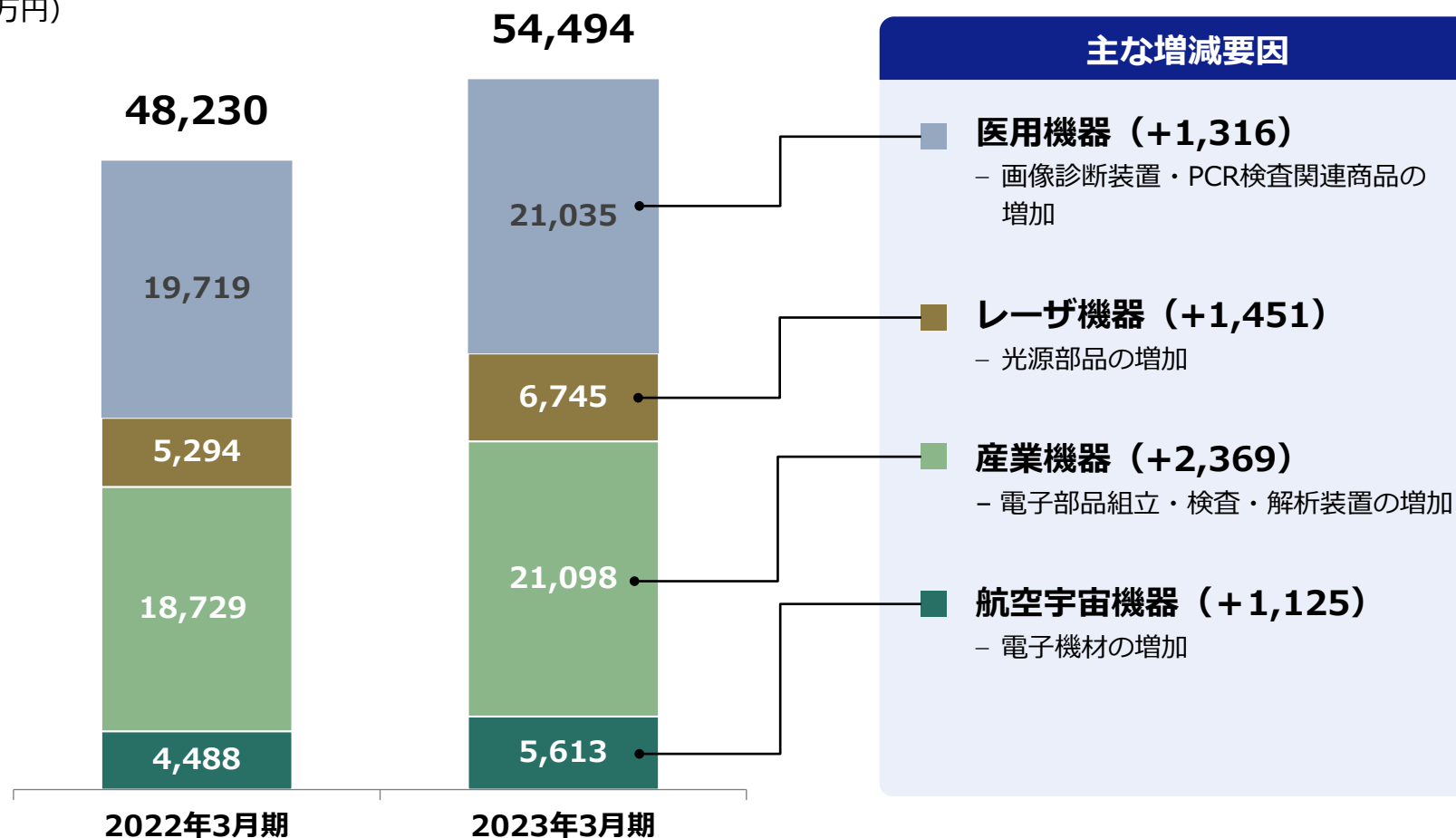


2023年3月期 『デバイス事業』 用途別構成比



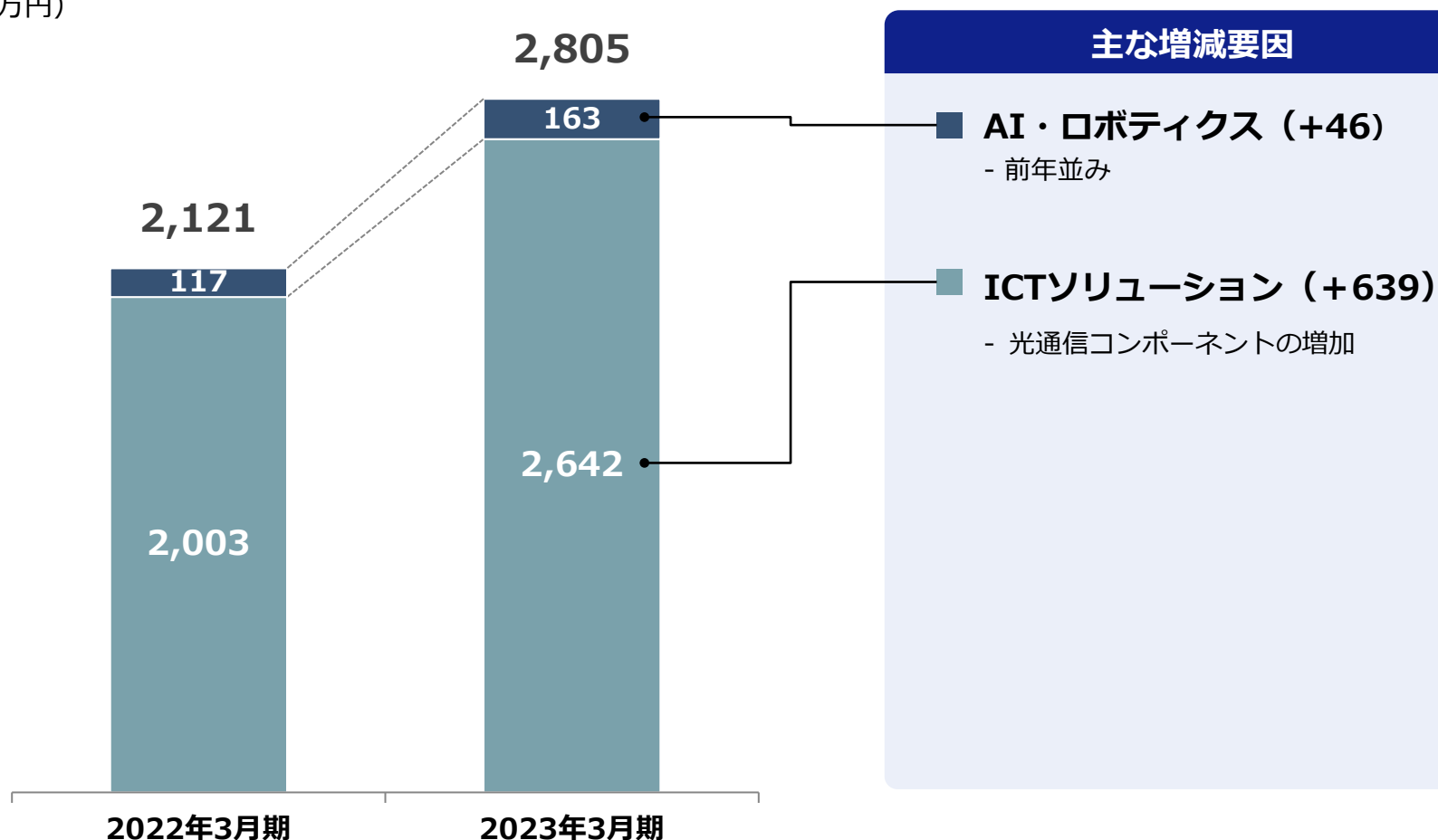
2023年3月期 『システム事業』 品目別売上高

(百万円)



2023年3月期 『ソリューション事業』 品目別売上高

(百万円)



2023年3月期 貸借対照表の概要

- ▶ 総資産は、商品及び製品、受取手形及び売掛金の増加により 前期末に比べ278億円増加
- ▶ 負債は、短期借入金の増加により 前期末に比べ223億円増加

(百万円)		2022年3月期	2023年3月期	前期末比
資産合計		148,179	175,998	+27,819
	流動資産	137,604	166,143	+28,539
	現金及び預金	25,245	21,253	△3,992
	受取手形及び売掛金	44,215	59,415	+15,200
	商品及び製品	30,313	54,558	+24,245
	未収入金	35,087	28,914	△6,173
	固定資産	10,575	9,855	△720
負債合計		100,604	122,913	+22,308
	流動負債	94,746	117,089	+22,343
	支払手形及び買掛金	21,121	28,005	+6,884
	短期借入金	48,672	69,423	+20,751
	未払金	21,855	14,738	△7,117
	固定負債	5,858	5,824	△34
純資産合計		47,574	53,084	+5,510

2. 2024年3月期 通期業績予想の概要

2024年3月期 業績予想

- ▶ 売上高は、民生機器・産業機器向け半導体や医用機器の増加を見込む
- ▶ 売上の増加により為替変動の影響を除いた比較では売上総利益は増加する見通し
- ▶ しかしながら、前年度の円安進行に伴う売上総利益の押し上げ効果のはく落、米ドル金利の上昇に伴う支払利息の増加により、売上総利益・営業利益・経常利益・当期純利益ともに減益の見通し

(百万円)	2023年3月期		2024年3月期		前期比
	実績	売上比	業績予想	売上比	
売上高	226,171	—	236,000	—	+ 9,829 (+4.3%)
売上総利益	27,264	12.1%	25,500	10.8%	△ 1,764 (△6.5%)
販管費	16,267	7.2%	16,750	7.1%	+ 483 (+3.0%)
営業利益	10,997	4.9%	8,750	3.7%	△ 2,247 (△20.4%)
経常利益	7,909	3.5%	5,000	2.1%	△ 2,909 (△36.8%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	5,201	2.3%	3,000	1.3%	△ 2,201 (△42.3%)

2024年3月期 事業別業績予想サマリ

■ デバイス事業

(百万円)	2023年3月期	2024年3月期	前期比 (増減率)
売上高	168,872	176,500	+7,628 (+4.5%)

■ システム事業

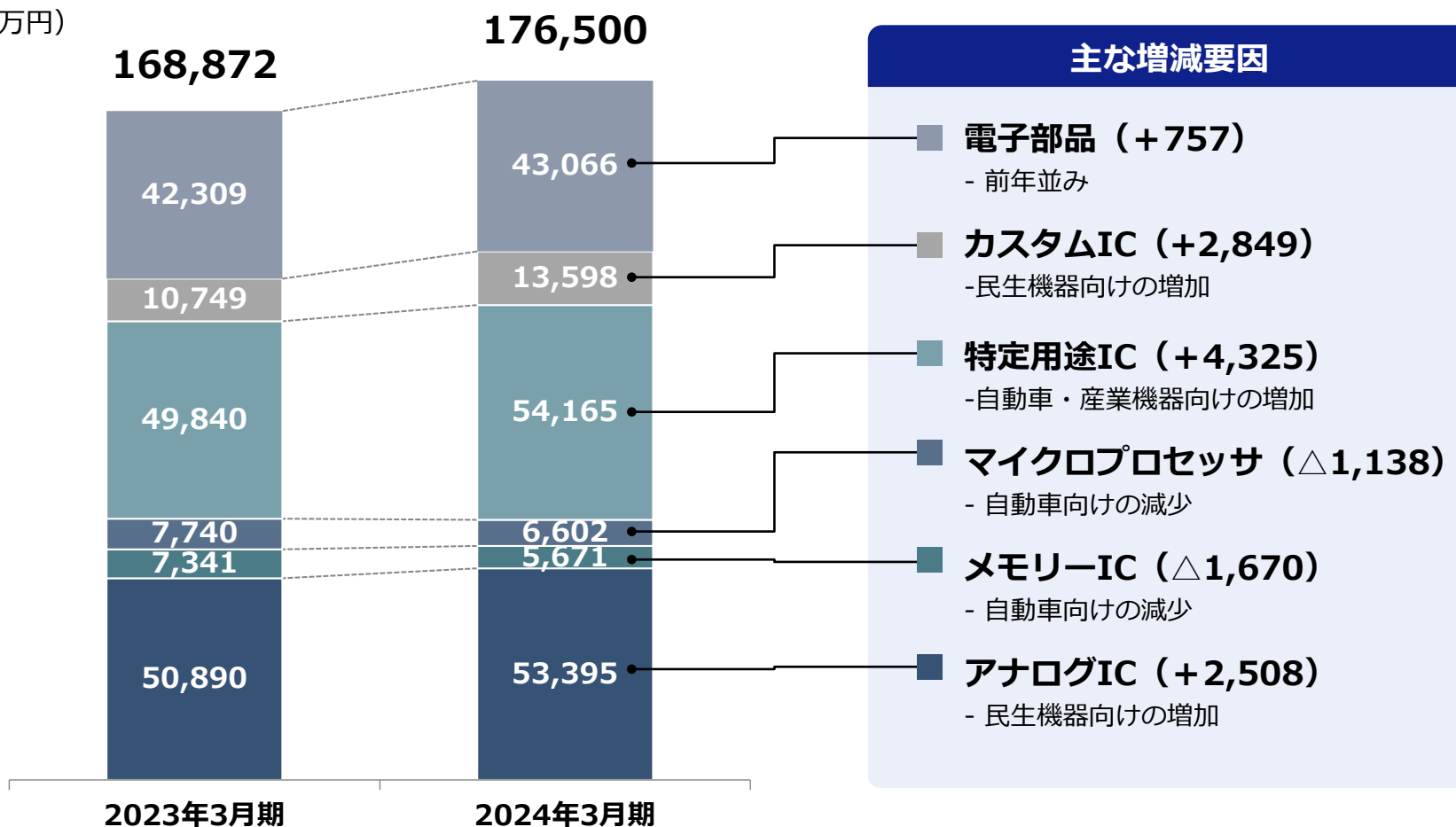
(百万円)	2023年3月期	2024年3月期	前期比 (増減率)
売上高	54,494	56,000	+1,506 (+2.8%)

■ ソリューション事業

(百万円)	2023年3月期	2024年3月期	前期比 (増減率)
売上高	2,805	3,500	+695 (+24.8%)

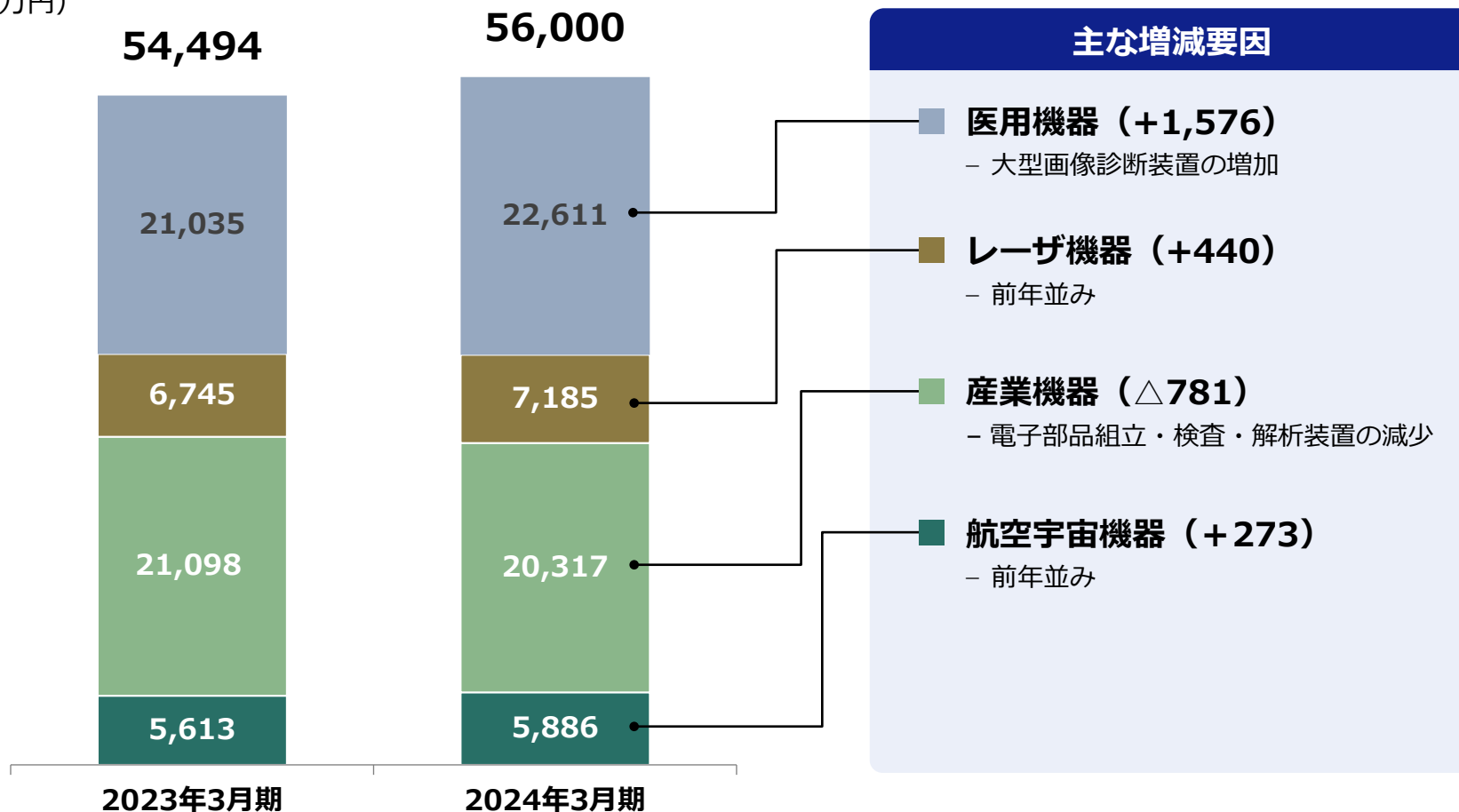
2024年3月期 『デバイス事業』 品目別売上高予想

(百万円)



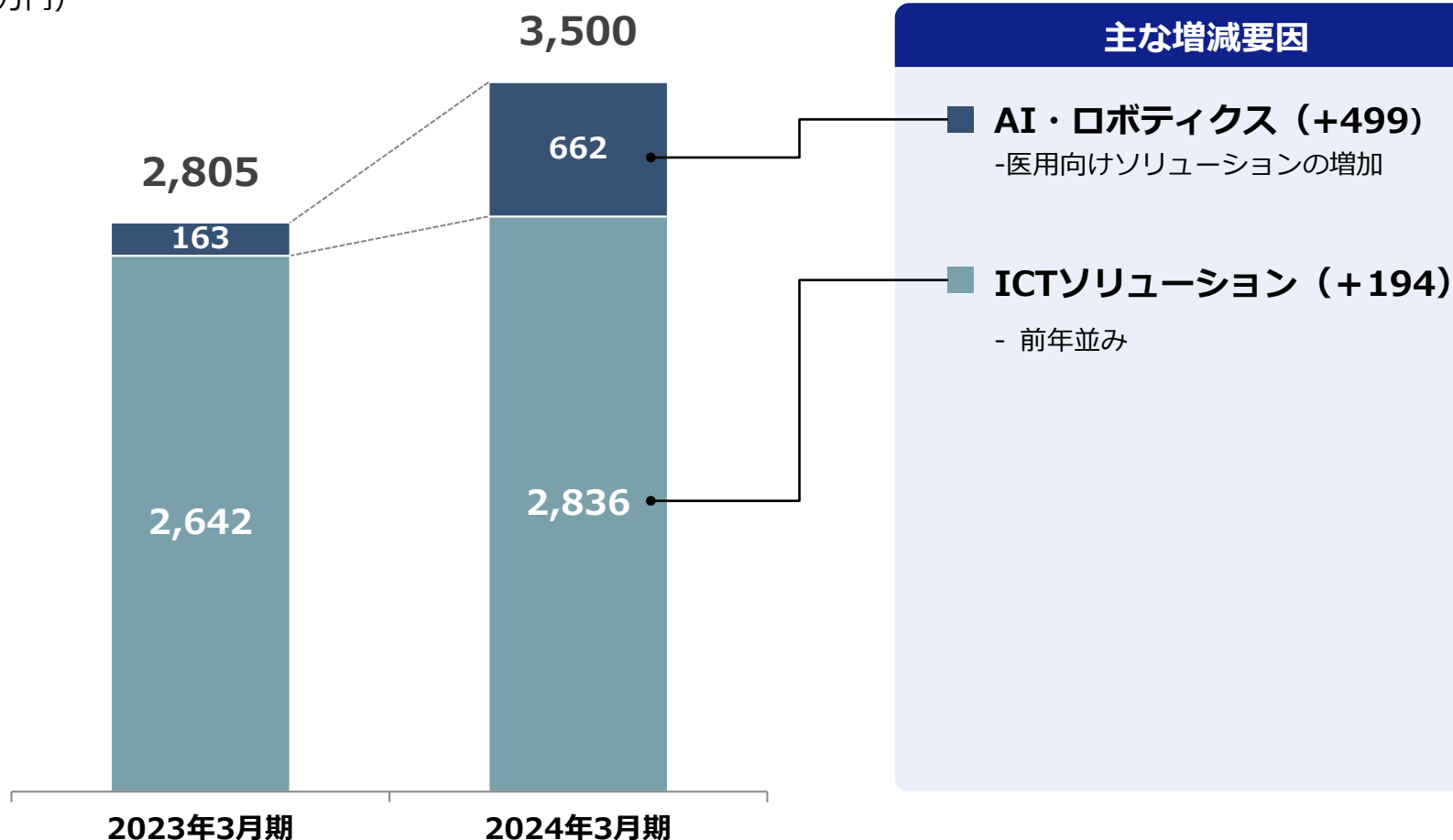
2024年3月期 『システム事業』 品目別売上高予想

(百万円)



2024年3月期 『ソリューション事業』 品目別売上高予想

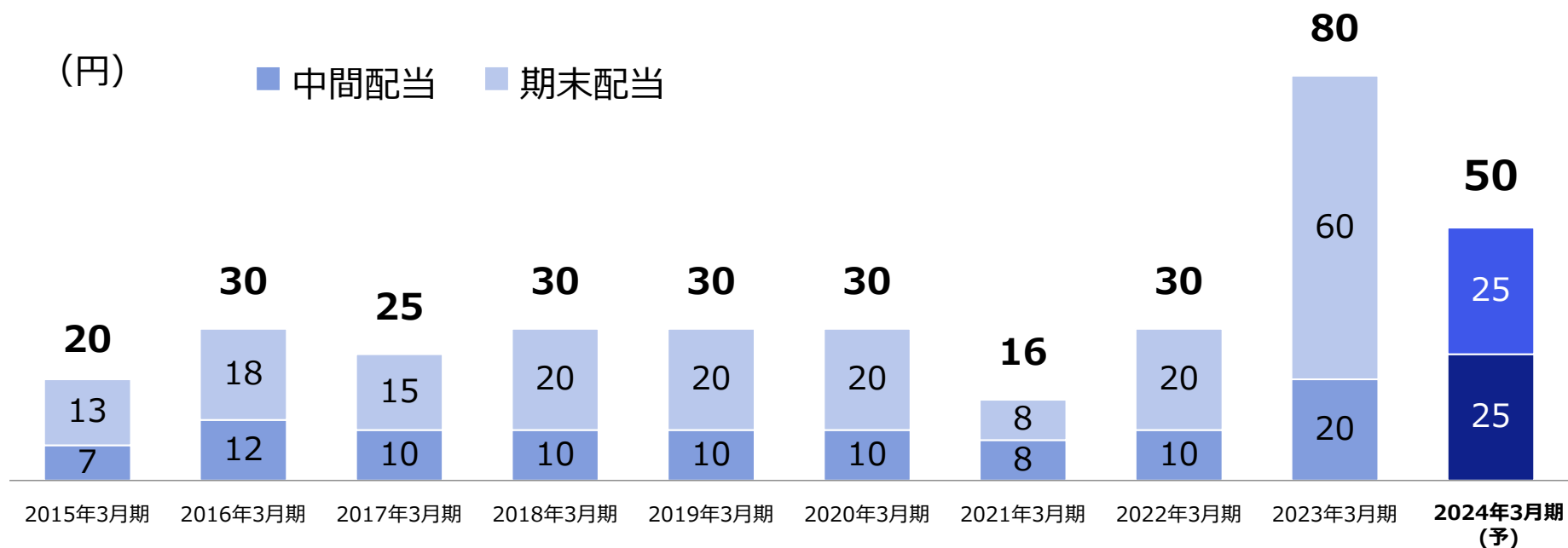
(百万円)



3. 株主還元

▶ 配当方針：連結配当性向40%以上を目安に、継続的かつ業績に応じた配当を実施

2023年3月期 年間配当 80円
(前年比 50円の増配見込み)



4. 中期経営計画「丸文 Nextage 2024」 の取り組み状況

中期経営計画「丸文 Nextage 2024」 概要

企業 スローガン

『未来をつなぐ、技術で繋ぐ。』

新中期経営計画 基本方針

■ サステナビリティ経営の推進

持続可能な成長実現に向けたESG・SDGsへの取り組みを推進し、ステークホルダーとの連携強化や課題解決型ビジネスの実践を通じ、社会的価値を追求します

■ 新たな事業領域への進出と成長基盤の構築

新市場・新領域における果敢な挑戦を通じ、新たな事業成長機会を継続的に追求します

■ 既存事業の「選択と集中」の促進とソリューション開発強化

お客様視点でのソリューション開発を加速しつつ、既存事業の「選択と集中」を通じた競争力強化を図ります

■ グループ経営の強化

セグメント間（デバイス、システム、ソリューション事業間）連携による付加価値と国内外グループ企業間の連携によるグローバルシナジーを実現し、成果をお客様に還元します

■ 業務基盤の整備と内部プロセスの改善

業務インフラ強化や業務プロセス改善、人材育成、働き方改革により、生産性・効率性を向上します

各事業セグメントの取り組み - デバイス事業 -

事業戦略

- 新規商材・新規商権の開発推進
- 既存事業の収益性の維持・向上

■ 新規商材・新規商権の開発推進

- ▶ アナログ・デバイスズ社と代理店契約締結、民生機器向けを中心に大きく伸長
- ▶ ヌヴォトンテクノロジー社の商材が本格的に立ち上がり、新規商権を獲得
- ▶ MPS社・シナプティクス社等、直近数年で追加した仕入先商品の取引拡大



nuvoTon

MPS

synaptics

■ 既存事業の収益性の維持・向上

- ▶ 既存仕入先の取扱い商材、販売先増加による売上伸長
- ▶ デジタルマーケティングによる潜在的な需要の掘り起こし、案件化



各事業セグメントの取り組み - システム事業 -

事業戦略

- 新規領域における事業規模と収益基盤の拡大
- 既存領域における競争優位性の強化
- グループ連携の強化

■ 分野ごとの取り組み



航空宇宙機器

- ▶ 衛星搭載用の高信頼性部品、通信コンポーネント商材、地上基地局向け衛星通信商材の取り扱い開始
- ▶ その他、システム提案を行うなど衛星通信分野の取り組み強化



産業機器

- ▶ 高精度半導体検査・実装装置の需要増加による取引拡大
- ▶ 製造現場のIoT化、DX関連商材のさらなるラインナップ拡充



各事業セグメントの取り組み - システム事業 -

事業戦略

- 新規領域における事業規模と収益基盤の拡大
- 既存領域における競争優位性の強化
- グループ連携の強化

分野ごとの取り組み



レーザ機器

- ▶ 自動車市場向けに、青色レーザを用いた金属接合技術を提案
- ▶ 医療市場向けに、2ミクロン長波長レーザを用いた樹脂接合部品を販売
- ▶ ASEAN地域進出の日系企業対象に販売展開開始



医用機器

- ▶ 主力の大型画像診断装置に加え、超音波診断装置、内視鏡等、新たなラインナップを拡充
- ▶ 放射線治療システムの販売体制を整備
- ▶ 事業エリア拡大に取り組み、市場開拓を推進



※シーメンスヘルスケア(株)ホームページより、画像引用

各事業セグメントの取り組み - ソリューション事業 -

事業戦略

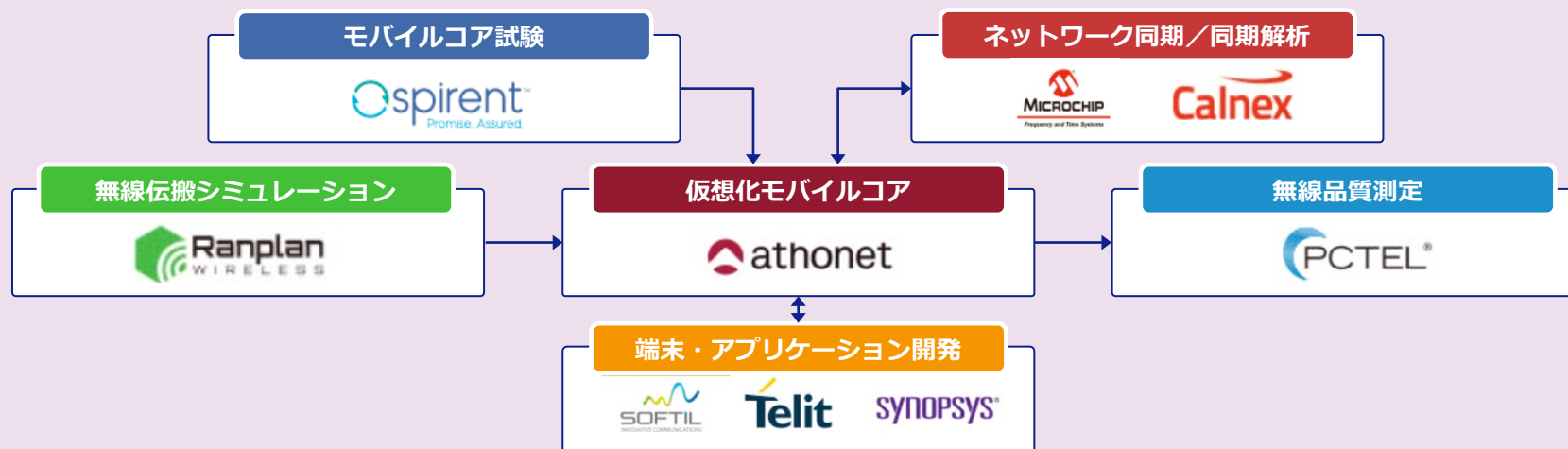
- 高付加価値ビジネスの開発推進
- 新規ビジネスモデルの構築と拡大
- ソリューション開発力の向上とグループシナジーの創出

ICTソリューション

▶ ローカル5Gの運用確立を目指した商材とサービスの拡充

▶ 本社内にローカル5G基地局を構築中
2023年第2四半期を目途に開始予定

ローカル5G関連製品・ソリューション全体像



各事業セグメントの取り組み - ソリューション事業 -

事業戦略

- 高付加価値ビジネスの開発推進
- 新規ビジネスモデルの構築と拡大
- ソリューション開発力の向上とグループシナジーの創出

AI・IoTソリューション

- ▶ ヒューマノイドAIロボットの機能拡張推進
警備業界や宿泊施設への展開拡大を計画

- ▶ 無線給電技術の体験デモルーム開設
システムの拡充も検討中

展開イメージ



体験デモルーム

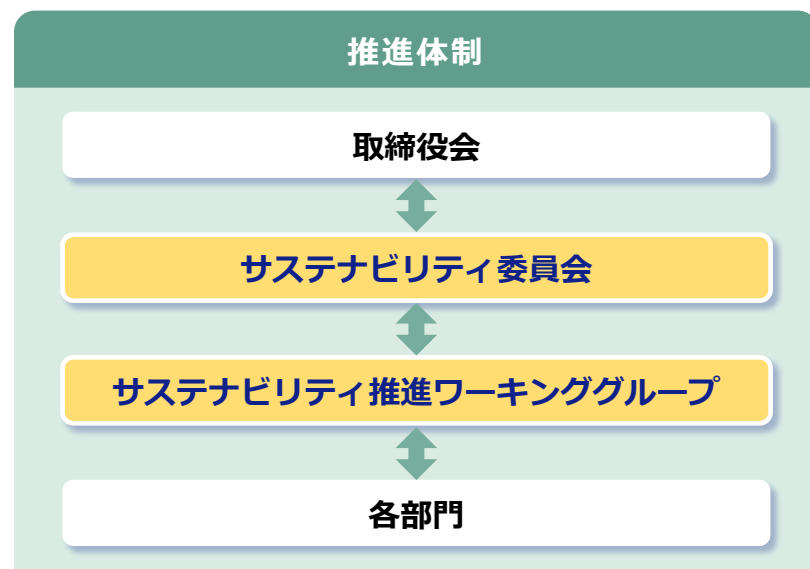


サステナビリティ経営の取り組み - TCFD提言に基づく情報開示 -

- 当社では、TCFD提言に基づき、以下の項目を網羅しながら気候変動への対応を行っています。

■ ガバナンス

- ▶ サステナビリティ委員会を設置し、取締役会の監督の下で協議・審議



■ 戦略／リスク管理

- ▶ 気候変動のリスクと機会を網羅的に評価し、全社のリスク管理計画に組み込み

■ 指標・目標

- ▶ 当社CO2排出量の約80%を占める電力を順次グリーンエネルギーに切り替え



サステナビリティ経営の取り組み - 人的資本 -

- 多様性を尊重し、社員のスキル・能力を高めていくための各種施策に取り組んでいます。

■ 社員のワークライフバランス実現

- ▶ 在宅勤務、時間単位休暇の導入
- ▶ 介護・育児休暇制度などの整備



■ 女性社員の活躍推進

- ▶ 勤務地の限定、時差出勤制度などの導入
- ▶ 管理職候補者に対する組織マネジメントの学習機会を提供
- ▶ 女性管理職比率の目標達成を目指す

女性管理職比率目標

8.0%

財務目標

- ▶ 「連結経常利益60億円、ROE8.0%」以上を目標とし、収益性と株主資本効率の向上に取り組む
- ▶ 変化が大きい市場環境の中、安定して利益を創出する企業を目指すべく、中期経営計画の財務目標は継続

財務目標（2024年度）

売上高

2,100億円

経常利益

60億円以上

ROE

8.0%以上

(参考)

年度	売上高	経常利益	ROE
2022年度実績	2,261 億円	79 億円	11.5 %
2023年度予想	2,360 億円	50 億円	6.2 %



5. 参考資料

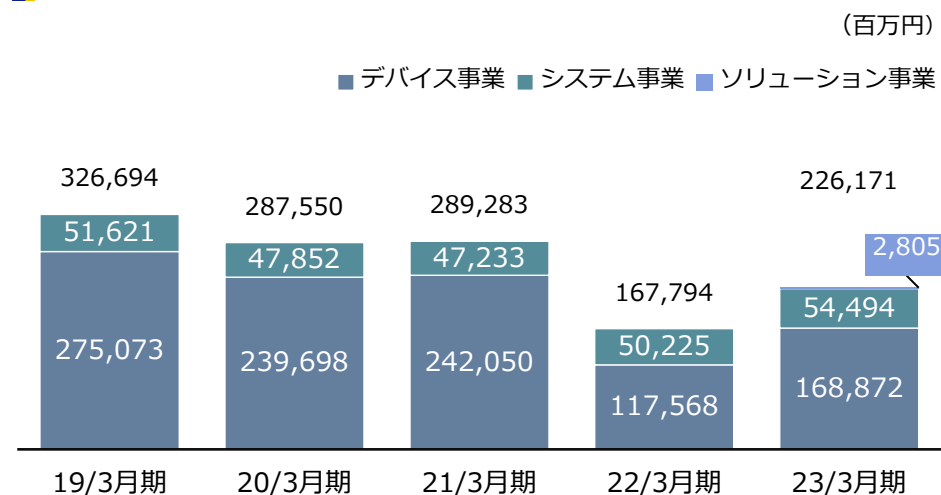
会社概要

創 業	1844年（弘化元年）
設 立	1947年（昭和22年）7月
所 在 地	東京都中央区日本橋大伝馬町8番1号
資 本 金	62億1,450万円
決算期日	3月31日
代 表 者	代表取締役社長 飯野亨
売 上 高	連結 226,171百万円（2023年3月期） 単体 175,060百万円（2023年3月期）
従業員数	連結 1,117名（2023年3月末） 単体 588名（2023年3月末）
株式上場	東京証券取引所 プライム市場 （コード:7537）

事業領域

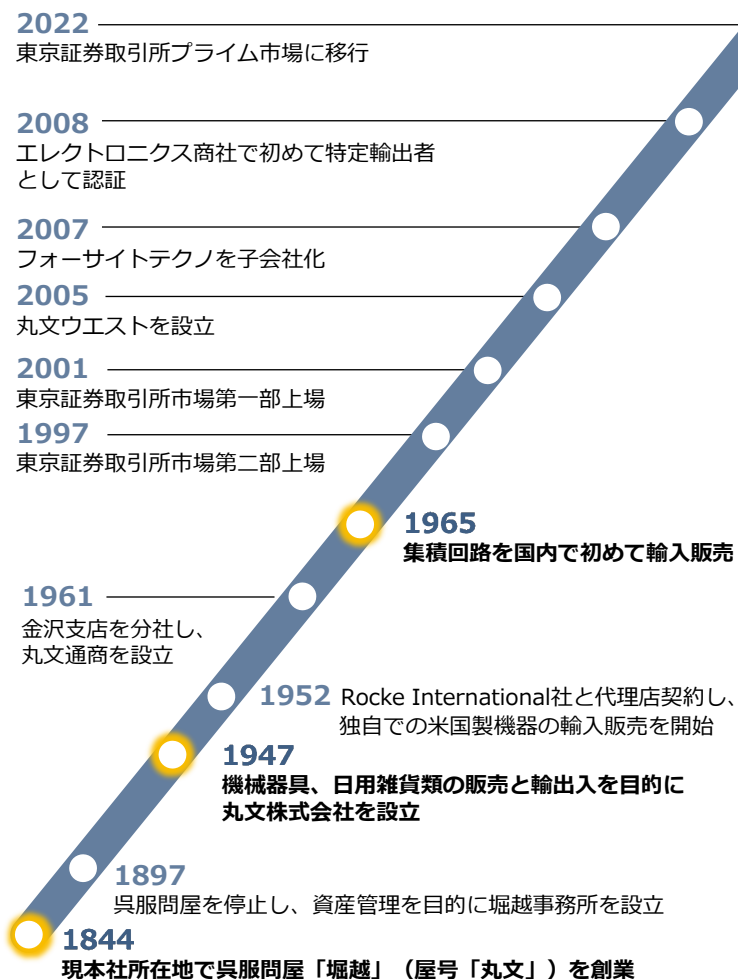
デバイス事業	システム事業	ソリューション事業
- 半導体 - 電子部品	- 航空宇宙機器 - 産業機器 - レーザ機器 - 医用機器	- ICTソリューション - AI・IoT - ロボティクス

連結売上高の推移

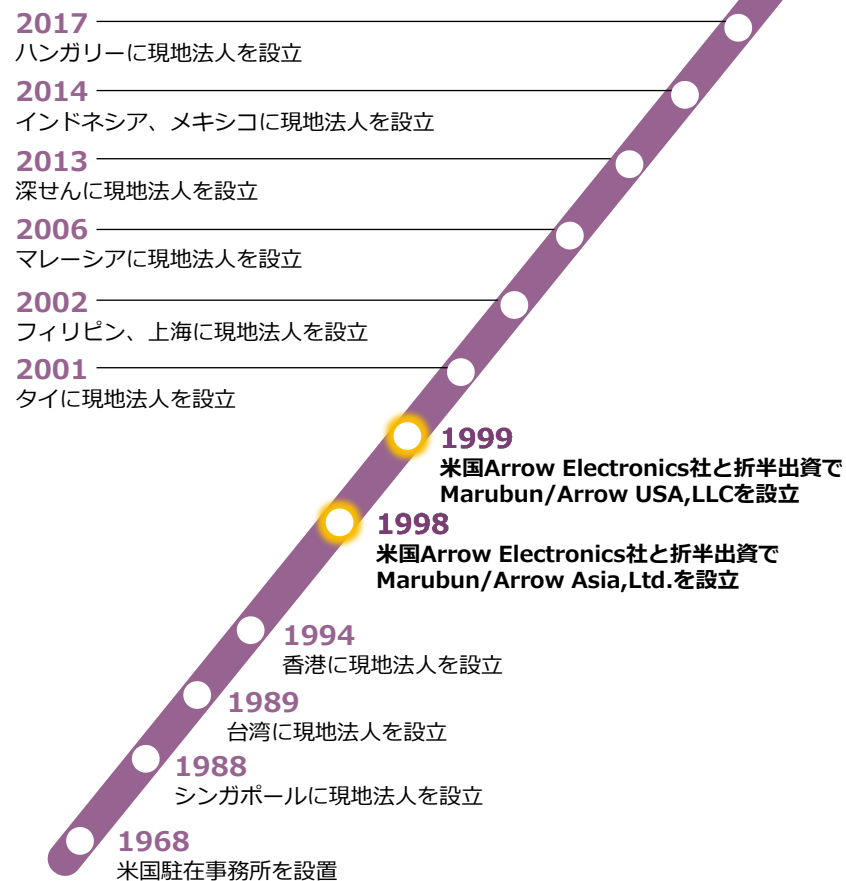


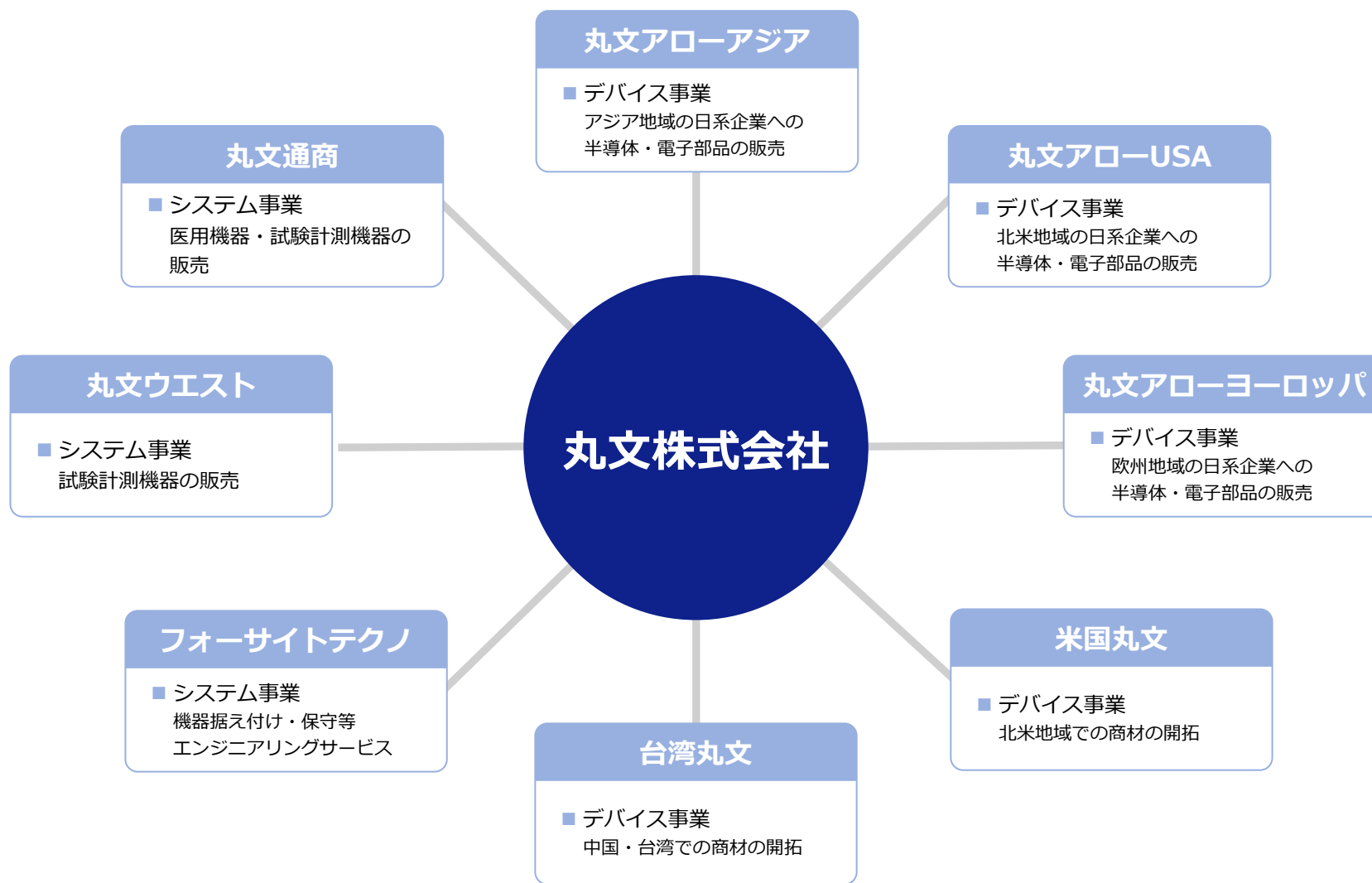
沿 革

国 内

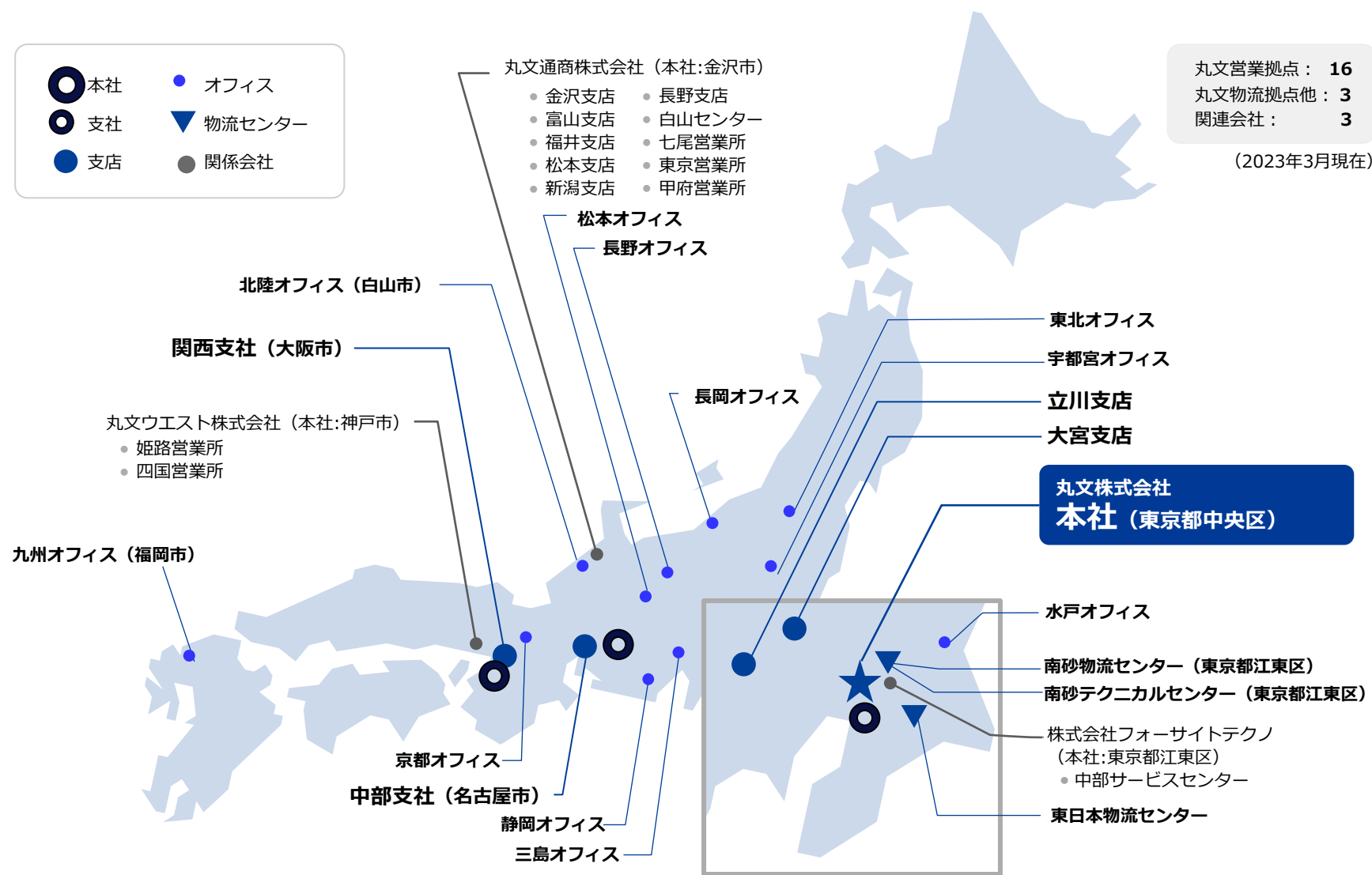


海 外



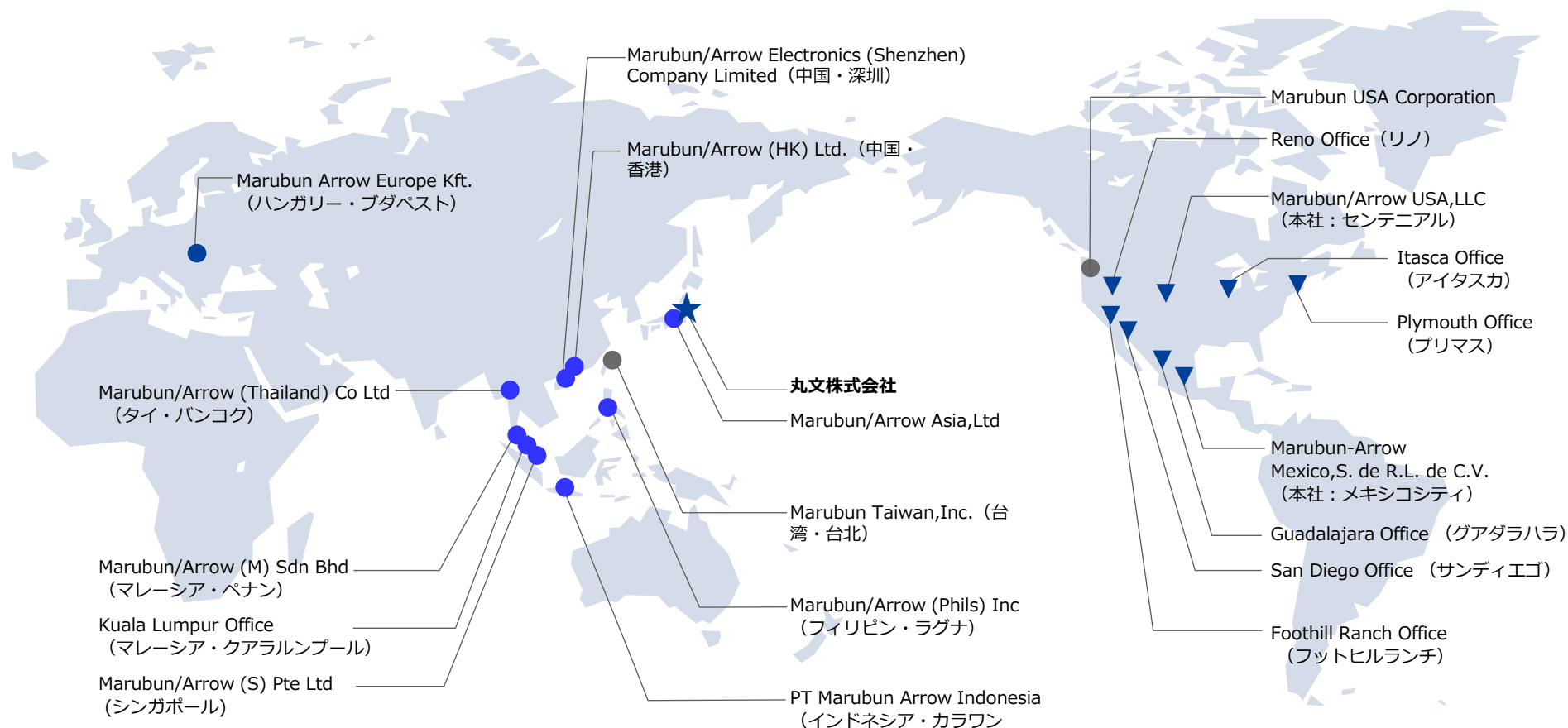


国内拠点



グローバルネットワーク

Confidential



★ 丸文株式会社

● Marubun/Arrow Asia, Ltd.

▼ Marubun/Arrow USA, LLC.

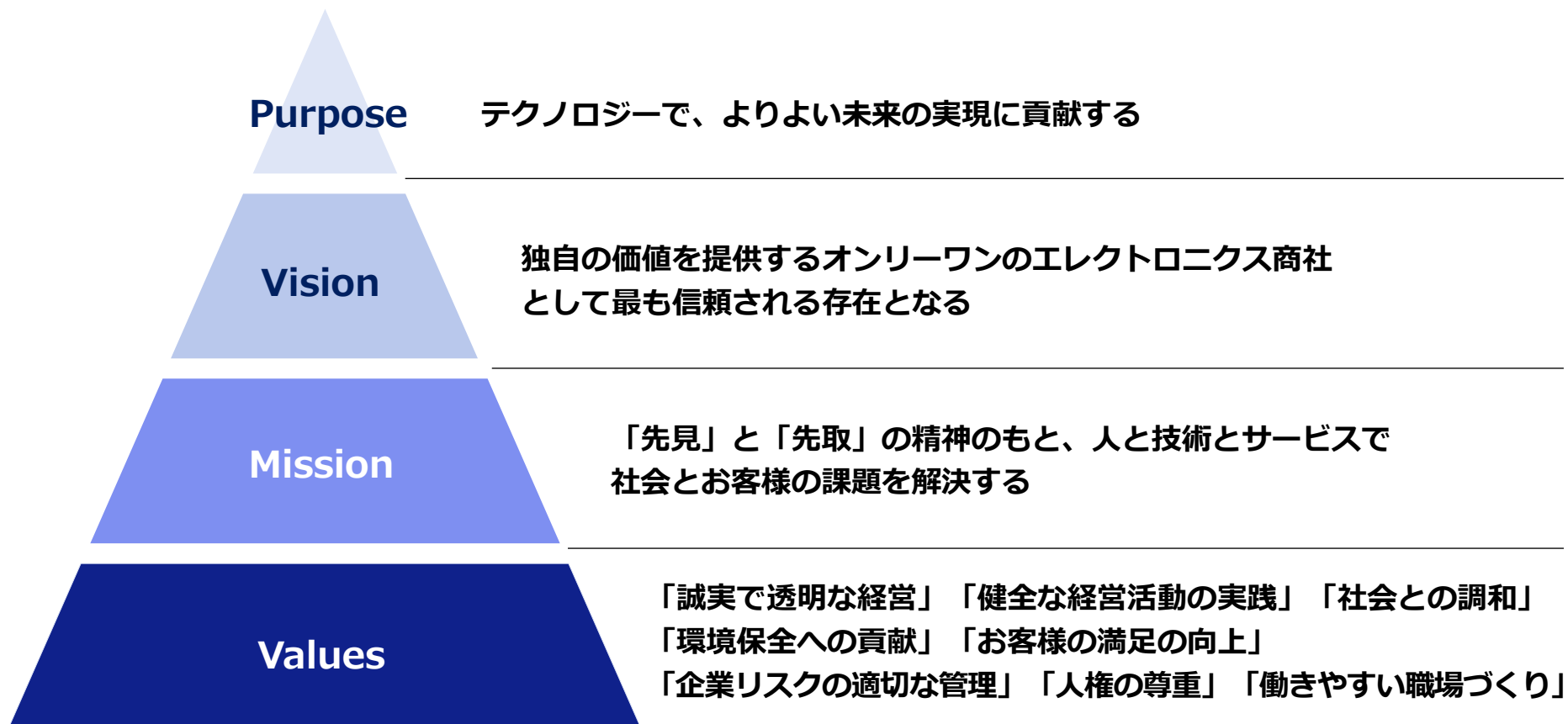
● その他

アジア拠点：10

北米拠点：9

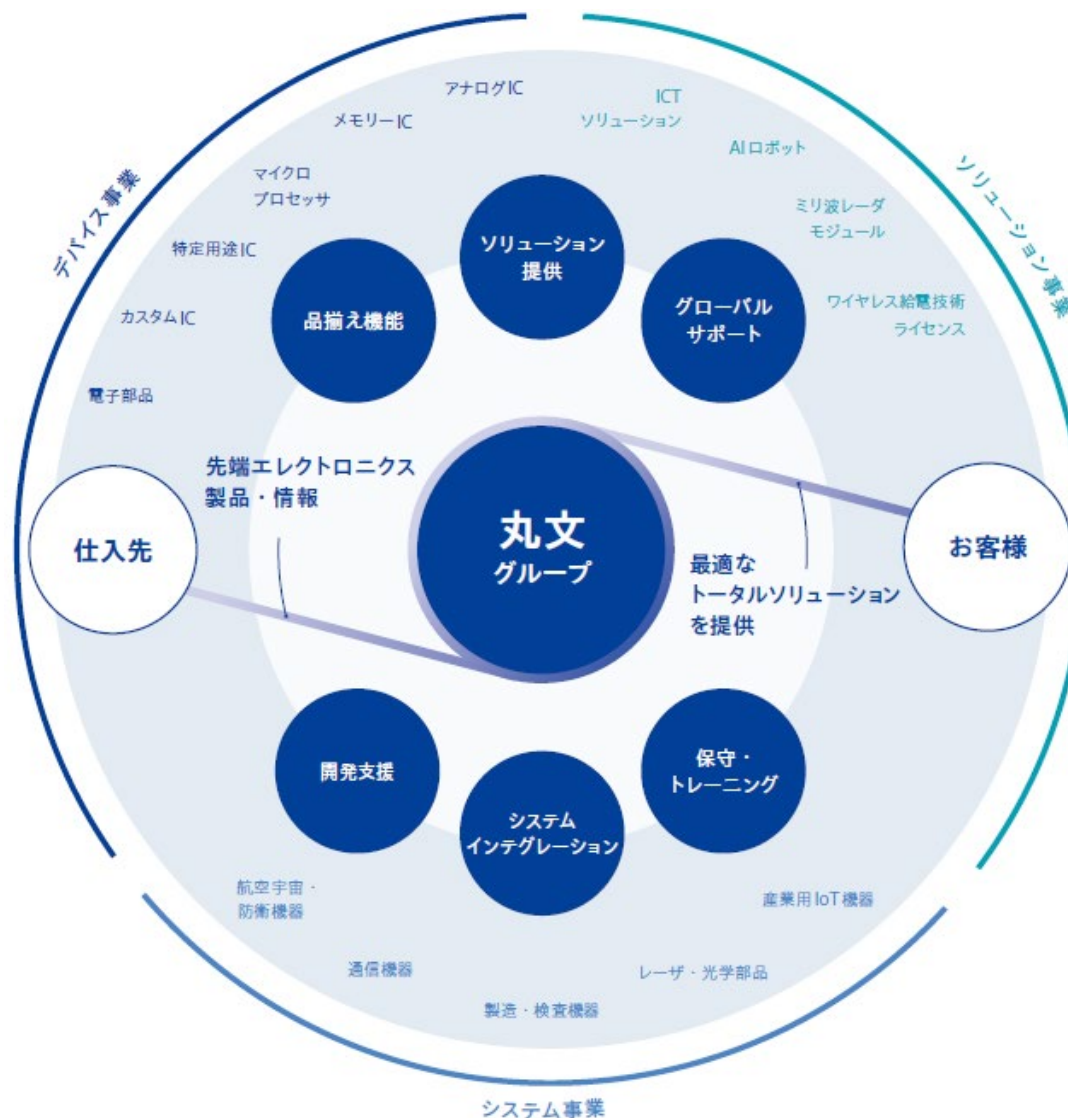
欧州拠点：1

(2023年3月現在)



事業内容

- ▶ 丸文の「6つの機能」が仕入れから運用までフルサポート
- ▶ エレクトロニクス商社として、「お客様のメリットに直結するソリューション」を最適な形で提供



デバイス事業：主要取扱い製品

品目 主要仕入先 (アルファベット順)	半導体					電子部品		
	アナログIC	メモリーIC	マイクロプロセッサ	特定用途IC	カスタムIC	電子部品	電子機器	その他
	標準アナログ、 センサー、 ディスクリート	フラッシュ、 DRAM	MPU、MCU、 DSP	ASSP、LED	カスタム、 ASIC、FPGA	ディスプレイ、 水晶振動子、 コネクタ・ スイッチ・基板	IoT機器、 医療機器	パワーサプライ、 ボードPC、 ソフトウェア、 IPライセンス
エイブリック	●	●						
Allegro MicroSystems	●							
Analog Devices	●		●	●		●		
旭化成エレクトロニクス	●		●	●	●			
Broadcom	●			●	●		●	●
eYs3D				●			●	
GOWIN					●			
indie Semiconductor				●				
Infineon Technologies	●	●	●	●				
ISSI	●	●		●				
Microchip	●	●	●	●	●	●		
Molex						●		
MPS※	●							
Nuvoton	●		●	●	●			
Qorvo	●			●				
セイコーエプソン			●	●	●	●	●	
SEMTECH	●			●				
Synaptics			●	●				
TE Connectivity	●					●		
Telit						●		
VISHAY	●			●				●
Western Digital		●						
Wolfspeed	●							

※：Monolithic Power Systems, Inc.

システム事業：主要取扱い製品

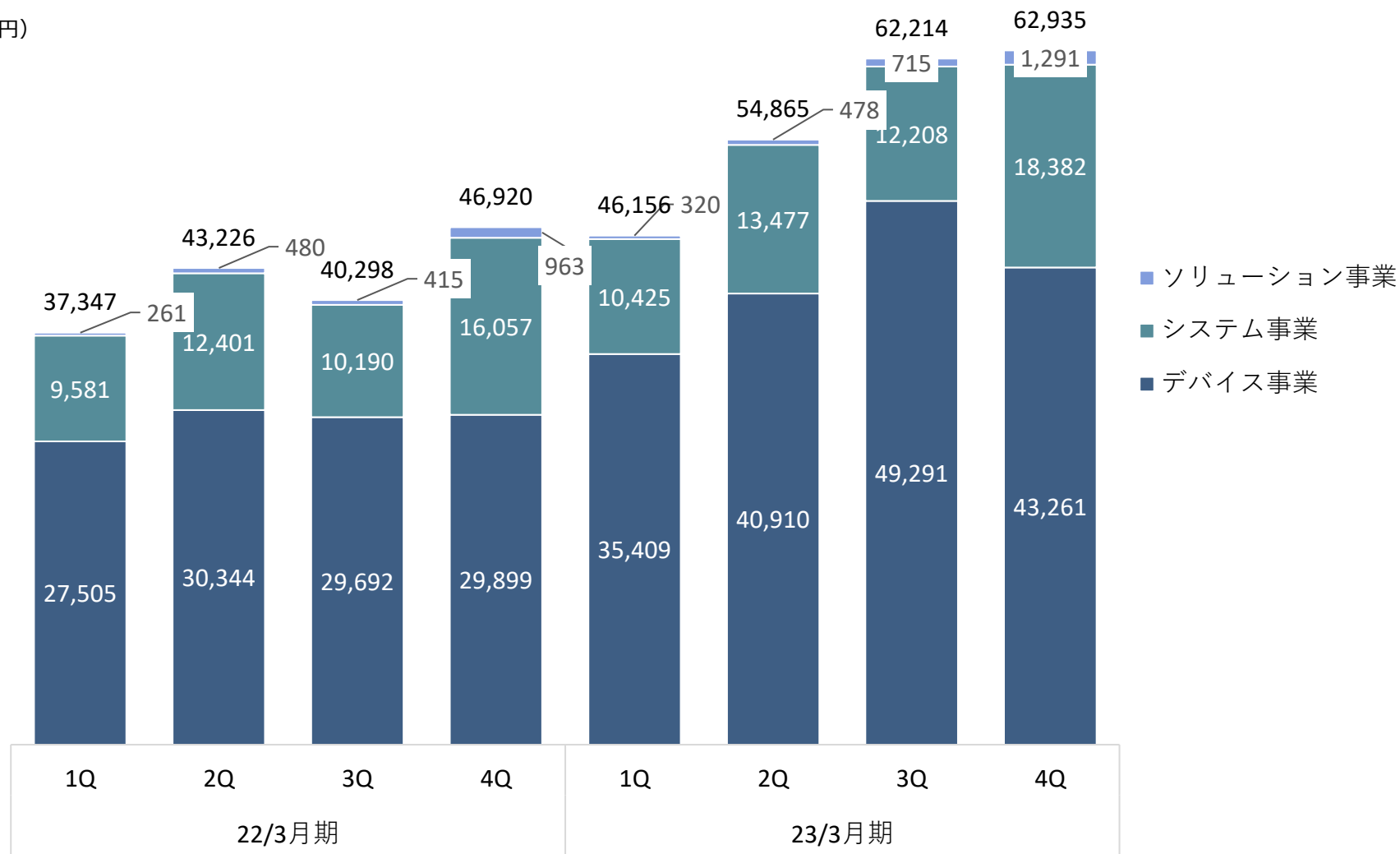
分野	主要商品	主要仕入先
航空宇宙機器		
航空関連機器	レーダーシステム、ボアサイト整備機材、テレメトリ受信・変復調装置、データ収録装置、アンテナ、耐環境ディスプレイ、フライト/ドライビングシミュレータ、係留型飛行船	SAAB AB、Textron Systems、L3Harris Technologies Telemetry & RF Products、Communication & Power Industries、ScioTeq bvba、TREALITY SVS Belgium BV、Ansible Motion、Raven Aerostar
宇宙関連機器	宇宙用高信頼性部品及びコンポーネント、光学エンコーダ、各種ボード機器	Comtech Mission-Critical Technologies、Sensitron Semiconductor、Syrlinks、BEI Precision Systems & Space、Aitech Defense Systems、STMicroelectronics
高周波電子機器	クライストロン、進行波管、増幅器、アンテナシステム、導波管及び同軸コンポーネント、電力計	Communication & Power Industries、Bird Electronic
計測機器、各種センサ	各種センサ（加速度、圧力、荷重、マイクロフォン、角速度、変位）、近傍スイッチ、データ収録解析装置、衝突試験用ハニカムバリア、部分放電監視機	ENDEVCO、日本ベーカーヒューズ、日本ハネウェル ジャパン、DTS、G.R.A.S. Sound & Vibration A/S、mg-sensor、電子応用、PLASCORE、IRIS Power
産業機器		
検査装置	3次元X線検査装置、ロックイン発熱解析装置、Wafer検査装置、自動検査システム、ファイバー光学センサ、高分解能分光器	ユー・エイチ・システム、日本エフイー・アイ、日本ベーカーヒューズ、ハイメック、LaVision
製造装置・組立装置	電子部品組立装置、温度特性検査装置、精密接合装置、大気圧プラズマ表面改質装置	アキム、山岡製作所、日本アピオニクス、FUJI、HELLER Industries、SET
組み込みソリューション	BUS型CPUボード、各種PCボード、AI Solutions、BUS CPU board、PC board	ADLINK TECHNOLOGY、ASUS IoT、AAEON、AVALDATA、ASRock、DFI、TechNexion、SMART Embedded Computing、Aitech Systems
レーザ機器		
半導体レーザ・レーザ加工機	高出力半導体レーザ、産業用ファイバーレーザ、産業用フェムト秒レーザ、レーザ加工装置	nLIGHT、Laserline、Amplitude、NUTECH、FUTONICS、Scansonic
光学部品	LED、半導体レーザ、フラッシュランプ、キセノンランプ、各種センサ、光学モジュール、光源装置	Excelitas Technologies、Luminus、First Sensor AG/ TE Connectivity、Young Optics、ViALUX、Visitech Engineering、United Power Research Technology
医用機器		
画像診断機器	MRI、CT、DR/X-ray、超音波診断装置	島津製作所、シーメンスヘルスケア、コニカミノルタジャパン、富士フイルムヘルスケア
人工透析機器	人工透析装置、ダイヤライザー、血液浄化システム	日機装、旭化成メディカル、カネカメディックス
臨床検査機器	臨床検査機器	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス、ベックマンコールター

ソリューション事業：主要取扱い製品

分野	主要商品	主要仕入先
ICT ソリューション	RF・IP通信、衛星測位、ネットワーク同期、セキュリティ、IoT	Microchip Technology、Spirent Communications、HUBER+SUHNER Polatis、Coherent、Calnex Solutions、PCTEL、Accedian、Ranplan Wireless、Bristol Instruments、Septentrio
AI・ロボティクス	ヒューマノイドAIロボット、ミリ波レーダモジュール、超小型電力モジュール、カーボンナノチューブ、ワイヤレス給電技術ライセンス、電子聴診器、フレキシブル基板	Aeolus、エスタカヤ電子工業、Acconeer、FINSix、Nanoramic、OSSIA、StethoMe、エレファンテック

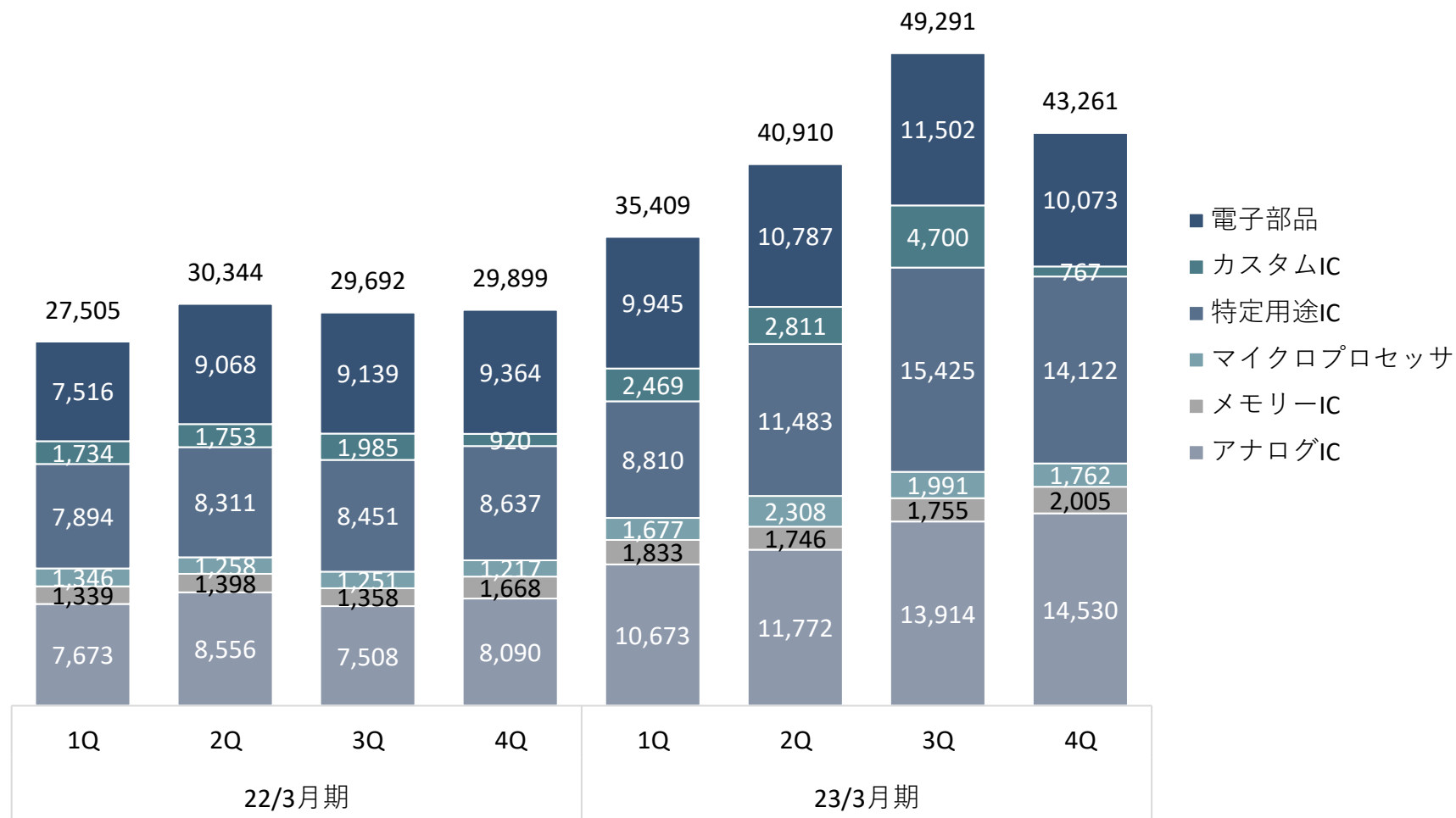
業績四半期推移（事業別売上高）

（百万円）



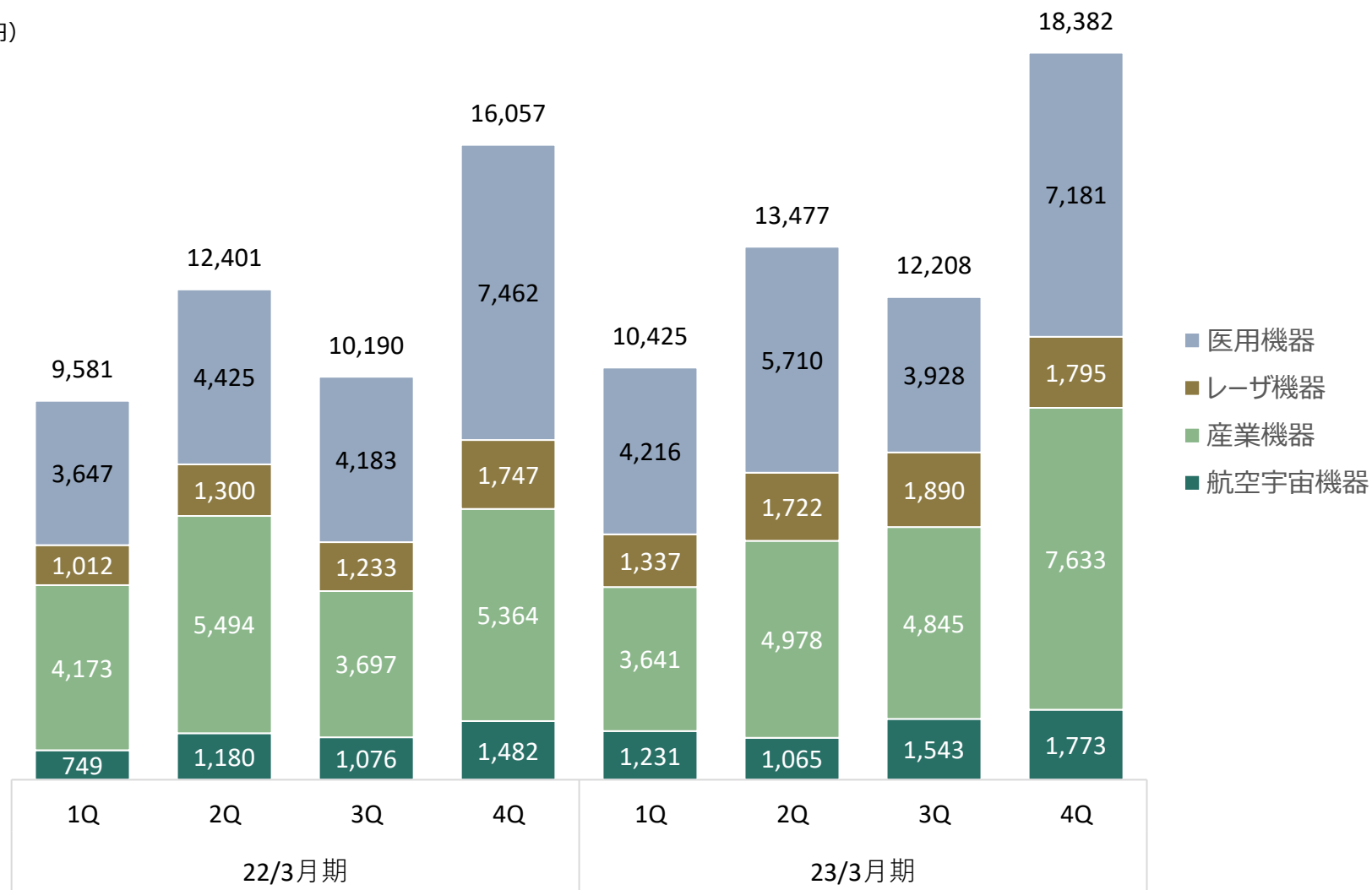
業績四半期推移（デバイス事業：品目別売上高）

（百万円）



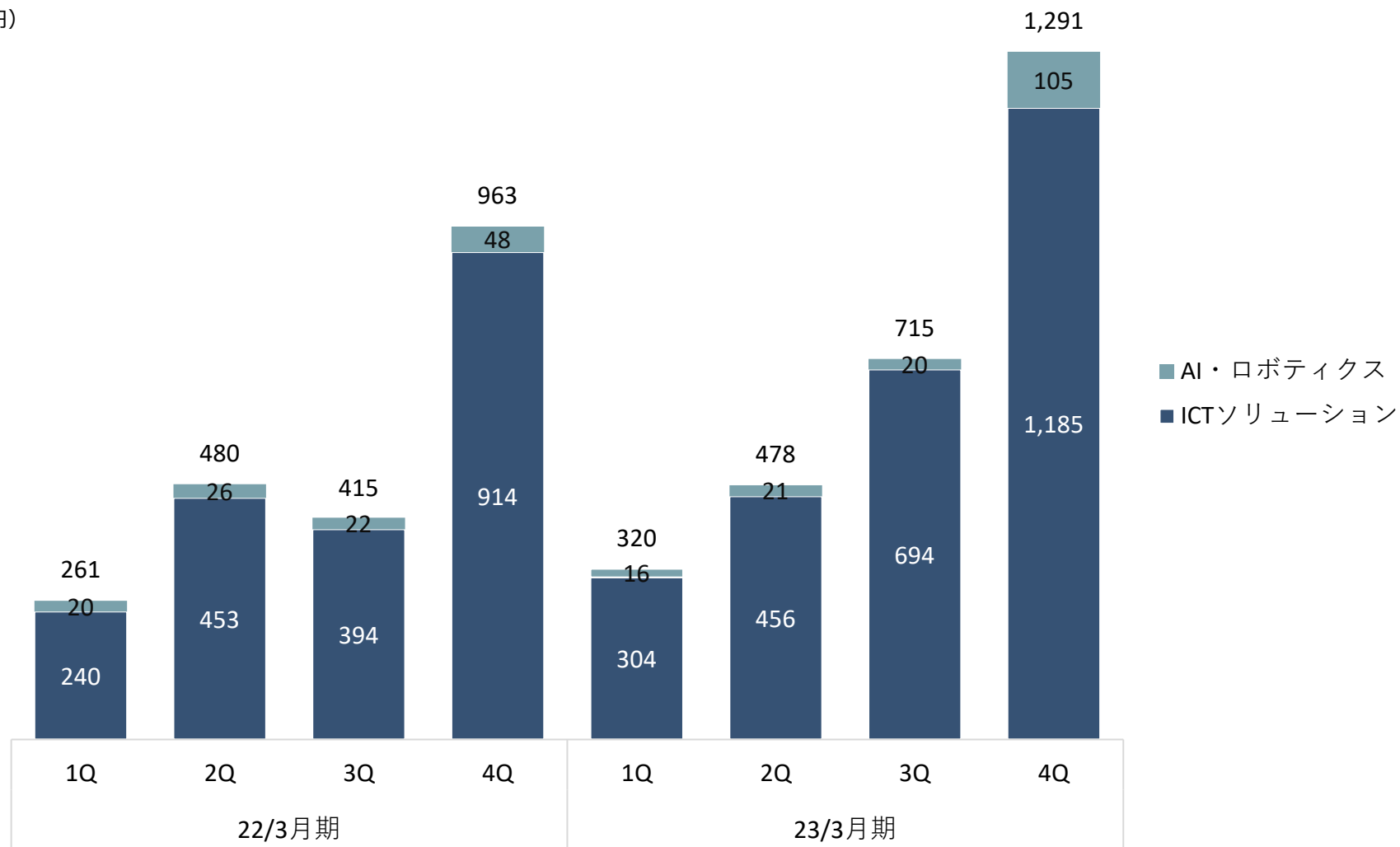
業績四半期推移（システム事業：品目別売上高）

（百万円）



業績四半期推移（ソリューション事業：品目別売上高）

（百万円）



本資料お取り扱い上のご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な重要な要素により異なる可能性がありますことをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ

丸文株式会社 経営企画部

E-mail : ir@marubun.co.jp